

# Bluetoothステレオヘッドセット取扱説明書

この度は、Bluetoothステレオヘッドセット「MM-BTSH38シリーズ」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しております。ご使用前のによくご覧ください。読み終わらぬあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

## 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### セット内容

- ①ヘッドセット ..... 1台
- ②イヤークラス(S-M-L) ..... 各2個
- ③イヤークラス(S-M-L) ..... 各2個
- ④ケーブルストッパー ..... 1個
- ⑤充電用USBケーブル ..... 1本
- ⑥取扱説明書(本書) ..... 1部
- ⑦保証書 ..... 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MM-BTSH38BKなど)と上記の番号(①～⑦)と名称(イヤークラスなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

## サンワサプライ株式会社

### 安全にお使いいただくために

- 本製品を使用したことによる生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場や家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外のご使用にて損害が発生した場合は、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下では使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 必要以上に長時間の充電はしないでください。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は使用状況によって異なりますが、約300～400回繰り返し充電できます。
- 電池(内蔵型リチウムポリマーバッテリー)は消耗品ですので、保証の対象にはなりません。
- 十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなったり、ご使用いただけない場合は、電池の寿命です。弊社では電池の交換を行っておりませんので、新しい製品をお買い求めください。
- 本製品を長期間使用しなかった場合、内蔵されている電池の性能が低下してしまう可能性があります。本製品を長期間保存する場合は、月に1回を目安に充電を行ってください。
- 本製品が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電やショートなどによる火災や故障の原因となります。
- 充電が終わったら必ずケーブルを外してください。また、十分な充電時間を過ぎても充電が完了しない場合は充電を終えてください。所定の充電時間を超えて充電した場合、電池が発熱・発火する危険性があります。
- 本製品を使用中に発生したデータの消失、機器の故障などの保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

### ■良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻りに途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

### ■Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。

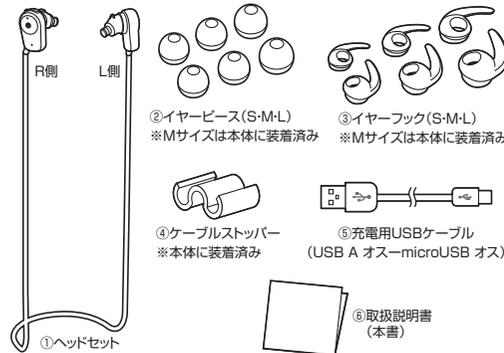
### 1.特長

- Bluetooth 5.0に対応したヘッドセットです。
- 操作のしやすい大きいシングルボタンを搭載しています。
- ボタン一つで操作できるので簡単に使用できます。
- 付属のイヤークラスを使うことで耳から外れにくくなります。
- IPX5相当の防水機能搭載で、運動しながらの使用に最適です。

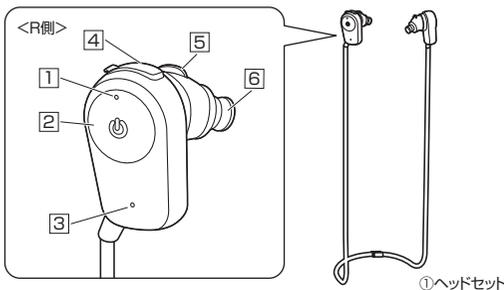
デバイス名	MM-BTSH38
-------	-----------

※バスキーを開けた場合は「0000」(ゼロ4つ)を入力してください。

### 2.セット内容



### 3.各部の名称とはたらき



名称	機能
1 L E D	操作によりLEDが点灯します
2 M F B ボタン	押し方により電源のON-OFFなど、様々な操作ができます
3 マイク	通話時に音声入力できます
4 充電ポート	付属の充電用USBケーブルを挿して充電できます
5 イヤークラス取付け部	落下防止用に各種イヤークラスを取付けできます
6 イヤークラス取付け部	各種イヤークラスの取付けができます

※ボタン操作とLEDについて詳しくは「8.LED-各種操作について」をご確認ください。

! 使用時は充電ポートに水が入らないようにしっかり閉めてください。

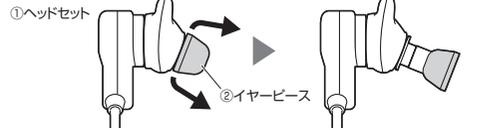
### 4.パーツの取付け・取外し方法

#### イヤークラス

イヤークラスはS-M-Lの3種類あります。耳に合うサイズをご使用ください。  
※購入時にMサイズが装着されています。

#### ■取外し方法

①イヤークラスの外側をめぐって裏返します。



②イヤークラスの根元に爪を立てるようにつまみ、引っ張って取外します。

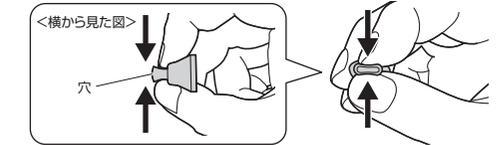


#### ■取付け方法

①イヤークラスの外側をめぐって裏返します。



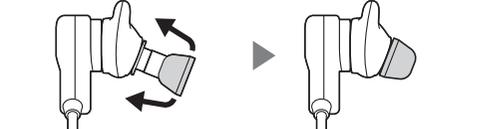
②イヤークラスの根元を持って穴が楕円状になるように軽くつぶして持ちます。



③イヤークラスの穴をイヤークラス取付け部に下から斜め方向に入れ、上方向に引っ張りながらイヤークラス取付け部に押し込みます。



④裏返したイヤークラスの外側を元に戻します。

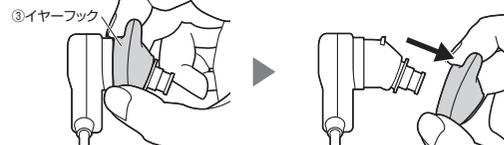


#### イヤークラス

イヤークラスはS-M-Lの3種類あります。耳に合うサイズをご使用ください。  
※購入時にMサイズが装着されています。  
※イヤークラスを取付けなくても装着は可能です。  
※イヤークラスを取外す際はイヤークラスを取外してから取外してください。

#### ■取外し方法

イヤークラスの根元をつまみ、引っ張って取外します。

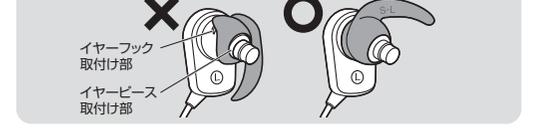


### ■取付け方法

イヤークラスの穴をイヤークラス取付け部に通し、左右に回しながらイヤークラス取付け部に押し込みます。  
※L側には「S(またはM、L)-L」と書かれたイヤークラスを、R側には「S(またはM、L)-R」と書かれたイヤークラスを取付けてください。



- ! ●イヤークラス取付け部が全て隠れる向きに取付けてください。
- イヤークラス取付け部に掛からないように取付けてください。



### ケーブルストッパー

ケーブルストッパーは取付けなくても使用可能です。

#### ■取付け方法

ケーブルストッパーの溝にケーブルを取付け、ケーブル長を調整できます。

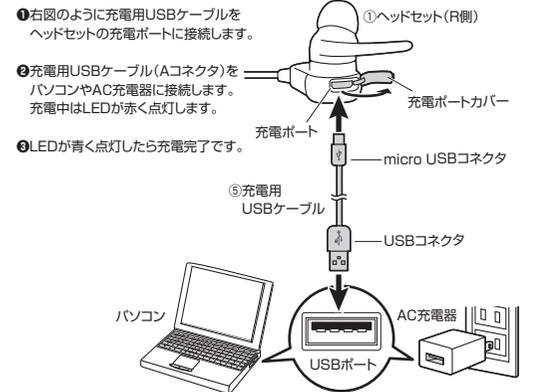


### 5.装着方法



### 6.充電方法

- ! ●はじめてご使用になるときは、赤いLEDが点灯し、青いLEDが点灯するまで充電してください。
- 必ず付属の充電用USBケーブルで充電してください。



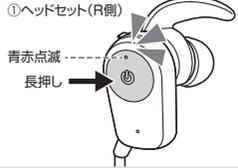
## 7.使用方法

本製品をお手持ちの携帯電話やスマートフォンで使用するためには、お手持ちの機器とペアリングを行う必要があります。

**(例)スマートフォンとの接続方法** ※詳しくは接続機器の説明書をご覧ください。

①ヘッドセットをペアリングモードにします。電源OFFの状態ではMFBボタンをLEDが青赤交互点滅するまで長押ししてください。

### 【LEDを見ながら操作する場合】



### 【耳につけて操作する場合】



❗ スタンバイモードからペアリングモードに切替えることはできません。一度電源を切って、長押しするとペアリングモードに入ります。

②スマートフォンのBluetoothを「ON」にして「MM-BTSH38」を選択します。

iOSの場合

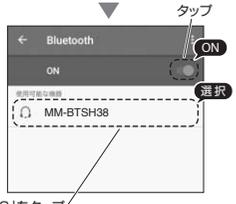
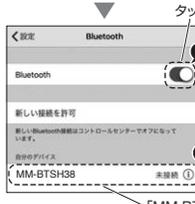


Androidの場合



「設定」をタップ

「Bluetooth」をタップ

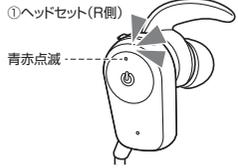


※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。

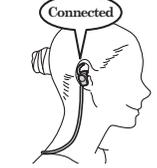
※機種により、パスキーを入力する場合があります。パスキーを聞かれた場合は「0000」（ゼロ四つ）を入力してください。

③ヘッドセットとスマートフォンとの接続が完了します。

### 【LEDを見ながら操作する場合】



### 【耳につけて操作する場合】



iOSの場合

Androidの場合



※操作画面は参考です。ご使用のスマートフォンのOS、機種により画面は異なります。 ※その他の操作は「8.LED-各種操作について」をご確認ください。

## 8.LED-各種操作について

MFBボタン1つで様々な操作ができます。



### 基本操作

動作・状態	操作方法	LED表示	アナウンス
電源ON	MFBボタンを約2秒間長押し	青色点滅	Power On
電源OFF	電源ONの状態ではMFBボタンを約3秒間長押し	赤色点灯→消灯	Power Off
ペアリングモード	電源OFFの状態ではMFBボタンをLEDが青赤交互点滅まで長押し	青赤交互に点滅	Pairing
ペアリング成功	—	青色点滅	Connected
充電時	—	赤色点灯	—
充電完了	—	青色点灯	—
電池残量低下時	—	赤色点滅	Battery Low
機器との接続時	—	約4秒ごとに1回青色に点滅	—
機器と未接続時	—	約4秒ごとに1回赤色に点滅	接続が切れたとき: Disconnected
Siri起動(iOS)	MFBボタンを約2秒間長押し	—	—
Google(Android)	MFBボタンを約2秒間長押し	—	—

### 通話時

動作・状態	操作方法	LED表示
電話に出る	着信中にMFBボタンを1回押す	約4秒間に1回青色に点滅
電話を切る	通話中にMFBボタンを1回押す	約4秒間に1回青色に点滅
ヘッドセット(スマートフォンの通話切替え)	通話中にMFBボタンを約1秒間長押し	約4秒間に1回青色に点滅
着信拒否	着信中にMFBボタンを2回押す	約4秒間に1回青色に点滅

※着信時は青色に素早く点滅します。 ※着信時はかかってきた番号を英語で読み上げます。

### 音楽再生時

動作・状態	操作方法
再生 / 一時停止	MFBボタンを1回押す
曲送り	MFBボタンを2回押す

※曲戻し、音量調節は接続機器側で操作してください。

### マルチポイント使用時

動作・状態	操作方法
Aを通話状態にしたまま	Bの着信時にMFBボタンを1回押す

※スマートフォン・携帯電話の機種により、上記の一部の機能を使えない場合もあります。

## 9.各機器との接続について

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、最後に接続されていた機器と自動的に接続され使用できます。使用できない場合は、MFBボタンを軽く押すか、接続または再度ペアリングを行ってください。

❗ 同時に2つの機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。また、HSP(ヘッドセットプロファイル)とHFP(ハンズフリープロファイル)も同時に接続(使用)することはできません。

## 10.マルチポイント機能について

本製品は、同時に2台の携帯電話やスマートフォン(以下、携帯電話)での待受け(マルチポイント)が可能です。

※2台の携帯電話から同時に音楽再生はできません。 ※全ての携帯電話との接続動作を保証したものではありません。

### マルチポイントのペアリング方法

- 1台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。
- ヘッドセットの電源をOFFにし、1台目の携帯電話のBluetoothをOFFにします。
- 2台目の携帯電話とヘッドセットをペアリングします。
- ヘッドセットの電源をOFFにし、2台目の携帯電話のBluetoothをOFFにします。
- 1台目・2台目の携帯電話のBluetoothをONにし、ヘッドセットの電源をONにします。
- 1台目・2台目の携帯電話で「MM-BTSH38」を選択します。
- 2台目の携帯電話での待受け(マルチポイント)が完了します。
  - ※自動で接続できない場合は、携帯電話側で接続を行ってください。
  - ※マルチポイント時の操作方法は「8.LED-各種操作について」をご覧ください。

## 11.仕様

### <Bluetooth仕様>

適合規格	Bluetooth Ver.5.0 ※Bluetooth Ver.4.2/4.1/4.0/3.0/2.0/1.2対応機器との接続も可能です。
伝送方式	GFSK
周波数範囲	約2.402~2.480GHz
通信距離	最大約10m ※理論値です。実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。
送信出力	Class2 ※Class1の機器との接続も可能です。
対応プロファイル	HFP/HSP/AVRCP/A2DP
対応コーデック	SBC

### <その他仕様>

サイズ・重量	約W18×D32×H30mm(イヤホン部片耳)・約15g
電源	内蔵リチウムポリマーバッテリー
充電時間	約1.5~2時間
連続使用時間	連続通話:約8時間、連続音楽再生:約7時間、連続待受け:約120時間
ドライバユニットサイズ	φ10mm
再生周波数帯域	20~2,000Hz
マイク感度	-42dB±3dB @1kHz
マイク指向性	全指向性
充電コネクタ	microUSB
防水性能	IPX5

※IPX5とは「あらゆる方向から噴流水による有害な影響がでない(防噴流形)」という防水クラスです。

対応機種	Bluetooth対応のスマートフォン・携帯電話・パソコン ※HFP/HSP(ハンズフリー通話機能)に対応していること。 ※音楽や通話再生の場合は、A2DP(音楽再生)に対応していること。 ※パソコンがBluetoothに対応していない場合はBluetooth USBアダプタをお買い求めください。
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※実際の通信距離や使用時間は使用環境や使用状況によって異なります。

## 12.よくある質問

**Q.接続やペアリングが突然できなくなりました。**  
A.ヘッドセットと機器の電源を両方とも一度切ってから、再度ペアリング・接続を行ってください。

**Q.ヘッドセットの音が聞こえません。また、音声入力ができません。(パソコンの場合)**  
A.1[スタート]→[コントロールパネル]→[サウンドとオーディオデバイス]を開きます。  
2[オーディオ]タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。  
3[音声]タブを選択し、「音の再生」「録音」のデバイスがBluetoothデバイスになっていることを確認してください。

**Q.音楽がモノラルのように低い音質で再生されます。**  
A.HSPを介して接続されている可能性があります。お使いのBluetooth機器がA2DPをサポートしていて、A2DPを介して接続されているか確認してください。

**Q.ヘッドセットとデバイスの通信距離は?**  
A.10mまでです。間にコンクリート壁などの障害物があると、通信距離は短くなります。

**Q.他のBluetooth使用者によって通信内容を傍受されますか?**  
A.いいえ。ペアリングによって通信が保護されます。

**Q.使った後にペアリング作業をする必要がありますか?**  
A.いいえ。基本的に中回しだけで、電源を切っても、ペアリングの設定は残りますが、機器によっては再度ペアリングを行ってください。

**Q.電話とヘッドセットの接続が切れたら、再接続する必要がありますか?**  
A.電話の機種によって異なります。自動的に再接続する機種と、そうでない機種があります。

**Q.ヘッドセットから雑音聞こえる。**  
A.通信範囲を超えたり、壁や人間の身体(接触した状態)などを挟むと雑音が入ります。

## 13.保証規定

- 1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
  - (1)保証書をご提示いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
  - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
  - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
  - (6)誤遊や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理も受け付けたくありません。
- 4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしません。
- 6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

本製品の保証書ラベルをはがし、  
こちらに貼付けて大切に保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <https://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- Q&A(よくある質問)
- ソフトダウンロード
- 各種対応表

※最新情報を随時更新しています。



本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社 ver.1.1

- 岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サブライセンター / 〒140-8569 東京都品川区南大井8-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8  
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
- 仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 栄山台ビル  
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル  
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル  
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前2-2-2 博多相互ビル  
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078